

## 丹後の織物文化を手芸と音で楽しもう！ ～伊根の町並みを縫う、機道具で音を表現するワークショップ～

- 京都:Re-Search 実行委員会（事務局：京都府）では、丹後地域の織物文化を生かした取組「<sup>カイコ</sup>Kaico-参加型アートプロジェクト」を今年度も展開します。
- 10月18日に散策した伊根の町を丹後地域の布・糸で縫うワークショップ、10月31日に機道具を楽器としたワークショップ・パフォーマンスを実施しますので、周知と取材をお願いします。

### 1 プロジェクト名称・ねらい

『Kaico-参加型アートプロジェクト』

丹後地域において、蚕から生成される資源を大切にしてきたことを、なつかしく思い（懐古）、振り返り見る（回顧）ことで、思いがけない出会い（邂逅）を創造する文化活動。

※令和5年度から、織物文化と手芸・写真・音といったさまざまなアート表現を掛け合わせて展開中。丹後地域の織物文化に関わるもの（布・糸、機屋の町並み、機道具等）に向き合う中で生まれる、参加者同士のコミュニケーションをきっかけに、丹後地域や織物文化への造詣を深めることをねらいとする。

### 2 メインプログラム①「町を縫う 2026 in 伊根」

講師 <sup>にしお</sup>西尾 <sup>よしなり</sup>美也氏（美術家）

日時 令和8年10月18日（日）9：00～17：45

場所 伊根町蒲入集会所（与謝郡伊根町蒲入 1379）

対象 小学5年生以上

定員 15名程度

参加費 1人あたり1,000円

内容 昭和30～40年代に織物業が盛んだった伊根町蒲入を散策しながら写真を撮影し、写真で抜き出した町の形を丹後地域の布と糸を使用して縫いつけ、「町」を表現した作品を作るワークショップ。

### 3 メインプログラム②「<sup>おん</sup>音 <sup>き</sup>気 <sup>がく</sup>楽 <sup>だん</sup>団ー機（はた）の妖精にきく 2026」

講師 <sup>すずき</sup>鈴木 <sup>あきお</sup>昭男氏（サウンドアーティスト）

ゲスト <sup>みやきた</sup>宮北 <sup>ひろみ</sup>裕美氏（アーティスト）

日時 令和8年10月31日（土）10：00～13：30

場所 丹後織物工業組合特設会場（京丹後市大宮町河辺 3188）

対象 小学生以上

定員 20名程度

参加費 無料

内容 機道具を楽器として活用し、自分だけの音や表現を探すワークショップ。ワークショップの集大成として、講師の鈴木氏、ゲストの宮北氏とともに、自分で見つけた表現をパフォーマンスとして披露します。  
※パフォーマンスはどなたでも観覧いただけます（申込不要・入場無料）

#### 4 申込方法

申込フォーム又は電話

(メインプログラム①・②ともに先着順、定員に達し次第受付終了)

受付期間 8月24日(月)10:00～

〈メインプログラム①「町を縫う 2026 in 伊根」申込フォーム〉

<https://forms.office.com/r/xPx8Usw5dy>



〈メインプログラム②「音気楽団ー機(はた)の妖精にきく 2026」

申込フォーム〉

<https://forms.office.com/r/BEm0CTnSd8>



〈電話〉0772-62-4300 ※受付：月～木曜日の9時～正午、13時～17時

(京都:Re-Search 実行委員会(京都府丹後広域振興局 企画・連携推進課内))

#### 5 その他

「町を縫う」ワークショップについては、丹後地域の各種イベントにおいて出張開催をする予定です。

#### 6 主 催 京都:Re-Search 実行委員会 (事務局：京都府)

〈「京都:Re-Search 実行委員会」について〉

地域の人々が主体となって文化芸術活動に関わる環境づくりを促進するとともに、地域の持つポテンシャル、魅力をアートの視点から引き出すことにより、交流人口の拡大、地域の活性化に寄与することを目的に事業を実施する、京都府や市町村等で構成する団体。

〈その他の詳細〉

京都:Re-Search 実行委員会が過去に実施した事業や、地域プログラムの詳細は、京都府域文化芸術情報サイト「KYOTOHOOP (きょうとふーぷ)」をご覧ください。

URL <https://kyotohoop.jp/program/tango2026/>



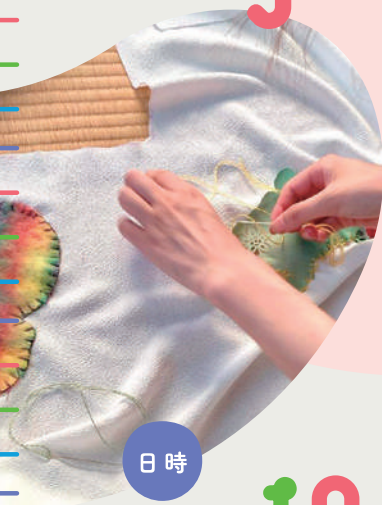
#### 【本報道発表に関するお問合せ】

文化生活部文化芸術課 課長 松村  
課長補佐兼係長 井上

TEL 075-414-4216  
TEL 075-414-4279



# 町を縫う2026 in 伊根



2023年に宮津・与謝野・京丹後で  
開催したワークショップ「町を縫う」\*を、  
今回は伊根町蒲入で開催します。  
昭和30、40年代に織物業が盛んだった町を歩き、  
見つけた「町の形」を布と糸を使って縫っていきます。  
バスに乗って丹後半島を巡り、  
織物文化を見守ってきた自然を感じながら、  
伊根での「町を縫う」を楽しみませんか。



伊根町蒲入

日時

2026年 **10月18日** 日 **9:00-17:45**

かま にゅう

まち歩き：伊根町蒲入

会場：蒲入集会所

与謝郡伊根町蒲入1379

定員：15名程度(先着順)

対象：小学5年生以上どなたでも

お申込み・  
詳細はこちら  
お電話での  
申込みも可



アーティスト

西尾 美也

にしお よしなり



1982年奈良県生まれ。美術家、ファッションデザイナー。東京藝術大学  
美術学部先端芸術表現科教授。装いの行為とコミュニケーションの関係  
性に着目したアートプロジェクトやワークショップを国内外で展開。  
ファッションブランド「NISHINARI YOSHIO」を手がける。主著に『装い  
は内破する』(左右社)、『美術は教育』(現代企画室)がある。

## タイムテーブル

集合場所：京都府峰山総合庁舎 京丹後市峰山町丹波855

集合時間：8:45 (受付開始 8:30～)

●集合場所からバスにて会場に向かいます。(道中ガイドあり)

●ご希望の方は直接会場へお越しいただくことも可能です。(現地集合時間：9:45)

9:00 京都府峰山総合庁舎発

10:00-11:45 「町を撮る」まち歩きをしながら写真を撮る

11:45-12:45 休憩(昼食)

12:45-13:15 「町を振り返る」撮影した写真をみんなで共有

13:15-14:00 「町を切り取る」形・模様の切り出し、型紙作り

14:00-16:00 「町を縫う」町の形・模様を縫う

16:00-16:30 振返り

17:45 京都府峰山総合庁舎着(予定)

持ち物

スマートフォン(推奨)またはデジカメ(可)、飲み物、昼食、工作用ハサミ、布用ハサミ  
(希望者にはお弁当を実費で用意します。詳細は申込みフォームをご確認ください。)

## Kaico「町を縫う2026」出張ワークショップ

参加  
無料

丹後地域で開催される各種イベントで  
「町の形・模様を縫う」が体験できます。

対象

小学生以上

(申込み不要 短時間参加OK 最終受付 終了30分前)

京丹後 こまねこまつり2026

9月21日(月・祝) 10:00-16:00

与謝野

きものでぶらり♪ちりめん街道

10月18日(日) 10:00-15:00

京丹後

織センフェスティバル

11月1日(日) 10:00-16:00

※最新の情報はウェブサイト「KYOTOHOOP」をご確認ください

ほか

### \*「町を縫う」とは？

美術家の西尾美也氏が2014年に考案した、地域のまち歩きと布端材を活用したテキスタイルワークショップ。これまでに岡山、大阪などで開催。  
丹後地域では、織物工場で眠っている「布」と「糸」を使用し、『丹後ちりめん』に縁深いこの地域ならではの取り組みとして展開している。

Kaico[カイク]：丹後地域において、蚕から生成される資源を大切にしてきたことを、なつかしく思い(懐古)、振り返り見る(回顧)ことで、思いがけない出会い(邂逅)を創造する文化活動。

主催 京都:Re-Search実行委員会(京都府、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町、海の京都DMOほか)

お問合せ／お申込み 京都府丹後広域振興局 企画・連携推進課(担当：カイ)

E-mail a-08314@pref.kyoto.lg.jp TEL 0772-62-4300(月・木 9:00-12:00 13:00-17:00)

文に庁 助成 令和8年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



詳細はウェブサイト  
「KYOTOHOOP」をご覧ください。





# おん き がく だん 音 気 楽 団

はた  
ー 機 の 妖精 に き く ー 2026 in NeoTAN  
丹後オープンファクトリー2026

## ワークショップ & パフォーマンス

丹後在住の世界的サウンドアーティスト鈴木昭男が楽団長となり、  
機道具をつかって音の気配を表現する「音 気 楽 団」。  
2025年秋に披露したパフォーマンスの第2弾として新たに楽団員を募集します。  
一緒にパフォーマンス「はたおと・あそび2026」に参加しませんか。

日時 2026年 10月31日(土) 10:00 - 13:30

会場 丹後織物工業組合  
特設会場  
京丹後市大宮町河辺3188

定員：20名程度(先着順)  
対象：小学生以上どなたでも

お申込み・  
詳細はこちら  
お電話での  
申込み也可



### タイムテーブル

集合場所：丹後織物工業組合TANGO OPEN CENTER前  
集合時間：9:45(受付開始 9:30～)

10:00 ワークショップ「はたおと・さぐり2026」

12:00 楽団長 鈴木昭男と共に、機道具の音に耳をすませながら、  
自分なりの音を探っていきます。

12:00-13:00 休憩(昼食)

13:00 パフォーマンス「はたおと・あそび2026」

13:30 ワークショップ「はたおと・さぐり2026」で見つけた表現を、  
染色工場として使用されていた巨大スペースで披露します。

### 持ち物

飲み物、昼食  
(希望者にはお弁当を実費で用意します。詳細は申込みフォームをご確認ください。)

### アーティスト

#### 楽団長

鈴木 昭男

すずき あきお



与謝野町在住。サウンドアーティスト。1960年代の〈なげかけ〉と〈たどり〉のコンセプト  
による自修イベントの体験の中からエコー音器ANALAPOSを創作し、演奏活動を展開。  
1987年、ドクメンタ 8 カッセルに出場。1988年、〈一日の自然に耳を澄ます〉「日向  
ぼっこの空間」を、日本標準時子午線の通る京丹後市網野町の山中で遂行。1996年、  
ベルリンで発表した巷に耳を澄ます「点 音 "o to da te"」を、世界各地で継続している。

#### 旅の踊り子(ゲスト出演)

宮北 裕美

みやきた ひろみ



与謝野町在住。アーティスト。イリノイ大学芸術学部ダンス科卒。舞台芸術の出演や  
振付を経て「立つ、歩く、座る」と言ったシンプルな動作、身の回りのモノや現象に  
ダンスを見出し、即興パフォーマンスや視覚芸術の可能性を探る。2012年より丹後  
半島に拠点置き、浜で採集した自然の石を打つダンス「Nutu(ヌトゥ)」を創始、  
国内外で上演。近年は公共の場や自然環境などで様々なパフォーマンスを手がける。

## 音 気 楽 団 パフォーマンス 「はたおと・あそび 2026」へご招待!

パフォーマンス「はたおと・あそび2026」はどなたでも観覧可能です。  
丹後織物工業組合の旧染色工場に隠れた機の妖精と共に  
「音 気 楽 団」が奏でる音とパフォーマンスに出会いにお越しください!

2026年 10月31日(土) 13:00-13:30(出入り自由)

会場：丹後織物工業組合特設会場

観覧  
無料



「音 気 楽 団」2025の  
様子はこちら



### NeoTANとは?

10月30日(金)～11月1日(日)に京丹後市、与謝野町、宮津市で開催される、丹後地域の工場や田畑、町並みをひらく3日間のイベント。  
丹後の「おどろき」を体感する、地域一体型オープンファクトリーです。(主催：丹後オープンファクトリー実行委員会)